

Yamakado News Letter



人向けの保全作業って何？

引き継ぐ会は毎年事業計画を立て、それに則して活動を行なっています。その内容は、

- ・ 保全活動・調査・観察会・イベント
- ・ 他団体の受け入れ・一般ガイド・パトロール
- ・ 「山門水源の森」報告集の作成
- ・ ニュースレターと森だよりの発行
- ・ 山門水源の森連絡協議会の開催
- ・ 地域や企業との連携

などです。

その中の保全活動は毎月第1、第3土曜日に会員が集まって行う活動です。内容は大きく2つ。植生保全や獣害対策など自然に働きかける活動と、コース整備など来訪者や作業をする人向けの作業とになります。

雪の心配もなくなった3月後半からは、老朽化した南部湿原展望台の建替えと、全コースの解説看板の整備を進めています。解説看板そのものは、昨年の春に老朽化した木枠をステンレス製に交換しました。その看板に通し番号の設置と大窓に展望解説板の設置を進めています。

解説看板に通し番号とは何ぞや？と思われるかもしれませんが。これはパンフレットの地図に記されている場所と、実際の場所とを関連付け

るためのものです。パンフレットの案内地図の各場所と、案内文にはそれぞれ番号が振られ、関連付けられています。これは単にパンフレットを見る上で、説明をわかりやすくするための工夫でした。ところが、初めて来訪される方々から、以下のような感想を頂くことが何度ありました。この地図を見て現地を回ると実際の場所に番号がないので、コースが合っているのか不安になるとの感想です。多くの来訪者がパンフレットを利用されており、その不安解消のために、パンフレットと連動させて実際の場所に番号プレートを設置することになった次第です。

また、大窓からは素晴らしい展望を楽しめますが、ガイドがいなくても代表的な山などの名前がわかると良いと提案が以前からありました。4月4日の保全作業の日には、会員で資材や道具などを運び上げ、代表的な地名を書き入れたパノラマ写真の解説板を大窓に設置しました。



⑤大窓の展望解説板設置 第二分岐に②の番号を貼り付け

雌雄異株の調査

今年度から山門水源の森に生育する雌雄異株植物の調査を始めています。雌雄異株とは雄花と雌花が別々の個体に咲く植物のことで、よく知られている植物にイチヨウがあります。山門水源の森にも雌雄異株の植物がいくつかあります。ミヤマウメ



ミヤマウメモドキの調査



ミヤマウメモドキ雌花(左)と雄花(右)

モドキ、ヒサカキ、ソヨゴ、マルバアオダモ、サイコクキツネヤナギ、アカメガシワ、シロモジ、クロモジ、キブシ、タカノツメ、エゾズリハ、アオキ、タチドコロ、サルトリイバラなどです。他にもあるかもしれません。



ミヤマウメモドキの赤い実を啄むツグミ

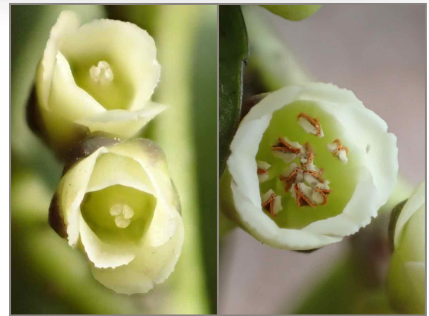


雪化粧のミヤマウメモドキ

その中で重点的にミヤマウメモドキとヒサカキの雌雄の識別調査を行っています。ミヤマウメモドキは約650本の株があり、その全てが湿原周辺だけにしか生育していません。現在は全てのナンバーリングと昨年の赤い実が付いた株を雌株として記録を取りました。6月頃の開花時期に残りの調査を行う予定です。



ヒサカキの群生地 (天然更新試験地)



ヒサカキ雌花(左)と雄花(右)

ヒサカキは天然更新試験地で2011年に皆伐を行なった跡地に爆発的に発芽し、生育しています。天然更新試験地は縦横5m間隔にトラロープが張られ、区画分けがされています。その5m角の中に150株程度ノヒサカキが生育していますが、それが数区画にわたって広がっています。4月初旬からがヒサカキの開花時期で、その開花に合わせて雌雄の識別調査を行っています。

めた山門水源の森の植物群を、生物多様性の観点で、何らかの価値付けに繋げたいと考えています。そんな調査を開始した矢先、ヒサカキについては単純な雌雄異株ではなく、その性表現が不安定な植物である、ということに驚きをもって知ることとなりました。雄花だと思って見ていた花の中には、実は雄しべも雌しべ付いた両性花が混じっているかもしれないとのこと。植物の世界は不思議で奥深いです。

とりあえず今の段階では、雌雄の数や比率、株の特徴などのデータを集めているだけです。大学の研究者でもない素人集団ですが、こうした資料を元に何か面白い切り口で研究ができないかと考えています。そして、こうした活動を含

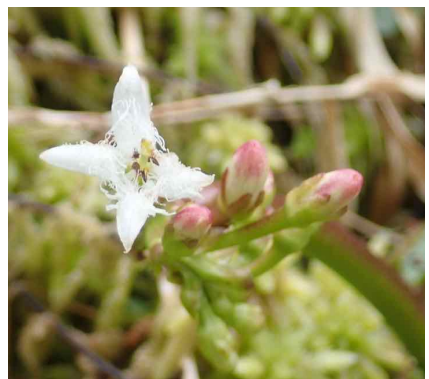
今月の森の様子

毎月のニュースレターの他、日々の作業や森の様子などを書いた業務報告をPDFで作成しています。ご希望があればメール添付にてお送りします。ご覧のニュースレター・フッターに記載のメールアドレス宛に、名前とメールアドレスをお知らせください。

(富岡)



トキワイカリソウ開花 3月31日



付属湿地ミツガシワ開花 4月5日